








佐久地域 平成29年度横断的な課題の解決に向けた取組について

横断的な課題	施策の柱	取組の方向性	具体的な取組(●:推進費、◆:部局予算、◇:ゼロ予算事業、★:支援金事業)	取組の様子
地消地産と健康を核とした地域づくり	1 佐久地域地消地産プロジェクト	地元食材及び地酒の消費拡大・知名度向上を図るため、ホテル・旅館等を対象に産地を巡るツアー・提案会の開催や、サンプルーン種飛ばしグランプリ2017等を実施し、生産者の支援と観光誘客を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●ホテル・旅館等を対象に産地を巡るツアー・提案会の開催 [参加者:29名](10/5) <写真A> ●「サンプルーン種飛ばしグランプリ2017」を開催[参加者:129名](9/18) ◇地域産品の取り扱いを増やすための小ロット物流を検討し、モデル地区に軽井沢町を決定 	
		地消地産に取り組みながら健康に配慮したメニューを提供する「信州食育発信3つの星レストラン」の利用者拡大・登録店の増加を図るため、外食における佐久地域の「食」や「食育」に関するイベントの開催等PRを強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物直売所・加工所を対象とした商品PR及びGAP(農業生産工程管理)の研修会を開催 [参加者:48名](3/9) ◆信州ふーど(風土)ウィークとして、リンゴをテーマにしたスイーツの販売を軽井沢で実施 [参加店舗:13](11/1~30) ●3つの星レストラン登録店シェフによる料理実演会を開催 [参加者:44名](2/27 一般県民を対象) <写真B> ●月刊とわいえに3つの星レストランの店舗情報を掲載[掲載回数:6回](10/27~3/30) 	
		【地域発 元気づくり支援金事業】 発酵食品をより味わい深く嗜む御酒飲ラリー 他1件	★日本酒をはじめとする発酵食品を提供する試飲会や飲食店を巡るラリーを開催(佐久商工会議所)	
	2 観光・産業分野における健康長寿の取組	「健康長寿」の地域づくりを推進するため、地域の関係機関・団体、企業等のネットワークを構築し、「ロコモ予防」「働き盛り世代の運動の習慣化」をテーマに身体活動の向上に取り組む「さくっと『ずく出す』プロジェクト」を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ●関係機関、団体、企業等の連携のため、さくっと「ずく出す」ネットワーク会議を開催 [開催回数:2回] ●ロコモ予防(高齢者)に向けた身体活動向上に協力する「ずく出す」サポーターの養成 [養成講座受講者:72名] <写真C> ●地域の企業が開発した健康状態を「見える化」する機器の体験 [体験会:5回実施済 参加者:184名] <写真D> ●関係者が身体活動・運動習慣向上について発表する「ずく出すフォーラム」の開催 [参加者:120名](3/5) ●企業が開催する働き盛りを対象とした運動教室へ講師派遣 [派遣回数:5回 訪問企業:3社、参加者:87名] ●企業内におけるスポーツ指導者の養成 [講座受講者:34名] ●◆企業等へ減塩の取組を推進する出前講座を実施[派遣回数:9回 参加者:619名] 	
	歩くことによる健康増進を促進するため、市街地や千曲川河畔を歩きやすくする環境整備の検討を開始するとともに、軽井沢や白樺湖畔において、ジョギング、ウォーキング、サイクリングに適した環境整備を行います。	◇ウォーキングを楽しめる環境整備のため市町村の既存ウォーキングコースの調査・取りまとめ[整備検討箇所:約51か所]		
	ヘルスケア産業を地域の産業として育成するため、企業を中心としたグループによる製品開発の気運を醸成します。	●地域の企業を対象にしたプレメディカルケア産業セミナーを開催[参加企業数:40名](3/7) <写真E>		
	【地域発 元気づくり支援金事業】 「佐久発! 足からつくる身体の健康」足育普及推進事業 他4件	★「足」に着目した新しい視点からの健康づくりである「足育」の普及・啓発を行い、住民の健康づくりを推進(佐久市足育推進協議会)		
	3 カラマツの利用拡大・高付加価値化	持続可能な林業経営を推進するため、森林認証制度の活用などによるカラマツ資源の計画的循環サイクルの構築に向け取り組みます。	◆信州フォレストコンダクター検討会議(勉強会)で地域林業をけん引する人材を育成[育成者:4名](11/6、2/21)	
	カラマツ材の利用拡大のため、森林フォーラムの開催等、消費者や建築事業者に対して佐久カラマツの良さをPRする「いいずら佐久カラマツ利用拡大プロジェクト」を実施します。	●◆「2017環境フェアin佐久(9/30~10/1)」「森林フォーラム(2/27)」における森林認証及びカラマツ製品等のPR[環境フェア(木工教室)参加者:78名][森林フォーラム 参加者:200名] <写真F>		
	【地域発 元気づくり支援金事業】 北相木村林業事業活動拠点整備事業	★林業事業の活動拠点を整備し情報交換や交流ができる場づくりを整備(北相木村)		

横断的な課題	施策の柱	取組の方向性	具体的な取組(●:推進費、◆:部局予算、◇:ゼロ予算事業、★:支援金事業)	取組の様子
地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	1 移住・二地域居住の推進	佐久地域の多様性を活かした移住・二地域居住を推進するため、移住スタイルの類型化を研究し、市町村と連携した体験ツアーや相談会等で移住希望者へ多様な選択肢を提示するとともに、受け入れ体制について検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ●4市町村と連携した移住セミナーを銀座NAGANOで開催 [参加者:16名](12/17) <写真G> ●5市町村と連携した移住体験ツアーを開催 [参加者:14名](2/11~12) <写真H> ●先輩移住者の広域的な暮らしを情報発信(移住専門誌に掲載) ●市町村を対象に移住専門誌の編集者を招聘し、全国の移住施策の取組を共有(11/28) 	 <p>(写真G 都市圏での移住セミナー)</p>
		移住希望者に空き家情報を的確に届けるため、市町村と連携し、空き家バンクの活用を検討するとともに、空き家に残留された家財など空き家利用の課題を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇空き家対策佐久地域連絡会や空き家対策セミナー等を通じて、市町村における空き家対策事業の支援[空き家対策佐久地域連絡会:2回開催、空き家対策セミナー:1回実施](市町村間の情報交換、空き家計画の策定支援) ◇管内市町村に家財の処分の取組状況を調査(管内市町村の状況を把握) 	 <p>(写真H 佐久地域で暮らす移住者)</p>
	2 住環境の整備と魅力発信	住む人にも訪れる人にも魅力的な地域づくりのため、天文専門施設や星空案内人と連携した美しい星空の観測会等を実施や、身近なビューポイントを発掘するとともに、信州DCで注目の集まる白駒の池周辺の渋滞対策に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆「星空の街・あおぞらの街」全国大会への支援[大会参加者:200名](地域住民等を対象に「佐久地域の美しい星空」をPR) ●天体観測施設等と連携し地域の小中学生を対象に星空観賞会を開催 [2回開催 参加者:100名] <写真I・J> (3/20に油井亀美也さんのサインが記載された記念品を参加した小中学生に贈呈を予定) ◇手軽に景観を楽しめるビューポイントを発掘[ビューポイント候補地:56箇所](市町村及びJR東日本などからの推薦) ●◆市町村が運行する白駒の池行きシャトルバスへ観光客を誘導(案内看板の設置等) 	 <p>(写真I 星空観賞会)</p>
		中部横断自動車道の効果を波及させるため、周辺道路の整備を推進するとともに、佐久地域内のアクセス向上に向けた課題を整理します。	◆国道142号佐久市佐久南4車線化整備、佐久臼田インターチェンジアクセス道路整備 <写真K>	 <p>(写真J 天体観測施設での星空観賞)</p>
	魅力的な観光情報や食の情報発信力を高めるため、観光関係者等を対象にしたSNS活用セミナーを開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ●SNSを効果的に活用する観光情報発信セミナー開催[参加者:23名](1/16) ●スマートフォン等を活用する広域観光情報発信カードの作成(軽井沢駅で配布) 	 <p>(写真K 中部横断自動車道周辺道路)</p>	
	移住希望者が安心して佐久地域に移り住んでもらうために、特色ある教育、子育て、医療体制、高齢者が活躍できる場所等、生活に必要な情報をホームページや相談会等で発信します。	◇特色ある教育、高齢者が活躍できる場所等をホームページや相談会等で情報発信	 <p>(写真L 浅間山周遊登山)</p>	
	【地域発 元気づくり支援金事業】 「高原鉄道小海線で感じよう!」沿線地域の素敵なもの事業 他5件	★信州DCの観光列車を活用し、車内で沿線地域の特産物等を提供(小海線沿線地域活性化協議会)		
浅間山の防災体制強化及び活用	1 浅間山の防災対策の強化	浅間山周辺における地域防災力の向上を図るため、浅間山火山防災協議会における警戒避難体制の整備及び防災訓練等を推進するとともに、災害時医療救護マニュアル等の見直しを進めます。	◆大規模噴火を想定したハザードマップの作成(次年度以降、ハザードマップを活用し防災訓練等を実施) ◇佐久地域災害時医療救護活動マニュアルの見直し	 <p>(写真M 浅間山周遊登山)</p>
2 浅間山を活用した観光等の推進	浅間山の魅力を高めるために、各関係機関と連携し、浅間山周遊登山や浅間山ジオパークに向けて検討を実施します。	●浅間山周遊登山モニターツアーの実施[参加者:18名] <写真L> (地元市町村・浅間山関係者と連携し、2つの登山口をバスでつなぐ周遊登山の提案) ◇浅間山ジオパークに向けた検討(市町村や浅間山麓における民間活動支援方策検討委員会へ参画し情報収集)		
(参考)				
地域の特長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高原野菜や畜産を中心に県内屈指の農業地帯であるとともに、県内有数の観光地(軽井沢町・立科町)を抱えているが、農畜産物や地酒の地域内の利用拡大などの取組が必要 ○ 地域保健・食育活動が活発で、保健医療体制も充実しているが、塩分摂取量が多いなどの健康上の課題も存在 ○ 伐採期を迎えた優良なカラマツが数多く存在するが、利活用は不十分 ○ 首都圏から良好なアクセス環境にあるが、地域全体として移住・二地域居住に活かしきれていない ○ 国内有数の火山である浅間山について、火山対策の推進と浅間山の「恵み」を活用することが課題 			